

～ かがやく杉谷っ子のために ～

# ONE TEAM



島原市立第四小学校  
学校だより No.86  
令和4年2月18日(金)  
文責：校長 大槻浩二

## 平和学習の発表

2月7日(月)の朝の活動で4年生が「平和学習」について、オンライン集会で全校に発表してくれました。

本来なら8月9日の「平和集会」で発表する予定でしたが、感染症の影響で中止となっていました。発表まで長い期間、時間が開きましたので、発表に向けて再度の練習をしてきたことと思います。

しかしながら、とても立派に発表ができ、学習したことがよく伝わり、改めて平和について考える機会となりました。



## 感謝の思いを伝えよう(フラワーアレンジメント講座)

2月16日(木)、昨年度から取り組んでいる「感謝の思いを伝えよう Project」そのプレゼントとして「フラワーアレンジメント講座」を実施し、5・6年生が心を込めて作ったアレンジメントを四小の子どもたちがお世話になっている方々に届けました。

アレンジメント講座は、重松花屋さんから講師をお招きし。県の花き協会から全ての材料の支援を受けて実施しました。とても立派なステキなアレンジメントが出来上がりました。子どもたちも満足です。

朝の登下校を見守っていただいている交通指導員、見守り協力隊、図書ボランティア、子ども110番、公民館、民生員、放課後子ども教室の先生など、みな様からたいへん喜ばれました。



## 【お知らせ】第75回卒業証書授与式について

今年度の卒業式について、昨年度から、感染症感染拡大防止の観点から、卒業生・保護者・職員の参加に変更しています。今年度も現在の感染状況を鑑み、在校生は5年生のみの参加とします。

- 期 日 3月17日(木)
- 受 付 8:40 ~ 9:10
- 開 始 9:30 ~ 10:10
- 参加者 卒業児童・5年生  
卒業生保護者  
本校職員・育友会長

よって、1年生から4年生までは臨時休業(休み)となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、3月4日(金)に「6年生ありがとう集会」をオンライン集会以て実施し、卒業式に参加できない低・中学年の感謝の気持ちを6年生に伝えます。その様子は、ホームページでも配信する予定です。卒業式の前日には、6年生を全校児童・職員で見送ります。



### 人生の先輩

小学校6年間は、子どもの成長が著しい。自己中心的な思考から、集団生活を通して、多面的な思考へと移行する。自分を見つめる力、人との接し方など自立に向けての基礎的な力を育む時期といえる。その成長過程では、たくさんの悩みが生まれる。さて、私たち大人は、子どもの悩みにどう対応しているか。教師は子どもを育てるプロだ。個としても学校の組織としても、その対応の術を知っている。

では、親はどうか？ 大切な子どもの悩みに冷静に対応するのはなかなか難しいであろう。なぜなら、特別な感情があるからだ。

しかし、親は人生の先輩だ。子どもが抱える悩みを経験した強みがある。その強みを生かして、「こうしなさい」ではなく「こうしてきたよ」という経験を語ってはどうか。その言葉かけが子どもの思考と行動につながるかどうか。自分で考え、行動に移すことができなければ、困難な時代は生き抜くことができない。これからの世の中は、「他力本願」では生き抜けないのだ。

しかしながら、踏まえておくことがある。親は確かに人生の先輩ではあるが、子どもを取り巻く環境が親と子とは何十年も違う。他の人との関わり、勉強する内容やスピード、社会が若者に求めるもの、それらすべてが時代の流れとともに変化している。その環境が全く違うのに、その環境について、子どもの目線で知り、適応していこうとしない親は人生の先輩にはなれない。そもそも歩む道も見える風景も違うのだ。

つまり、大事なものは、子どもの立っている場所と同じ場所に立ってみて、一緒に一から悩み一緒に迷うこと。

そして、急場を切り抜ける、臨機応変に対応するという経験は間違いなく親のほうが積んでいる。その経験を語ってほしい。

一番大切なのは「大丈夫だよ」という安心感だと思う。子どもと一緒に悩むというのは、一緒になって深刻になることではない。

様々な悩みを切り抜けてきた親の術と言葉が子どもの心を前向きにする。



※ 市内の感染状況もすこし減少傾向。各学年の学習発表や卒業式を無事に終わらせたい。引き続き、感染症への対策を怠らない。

